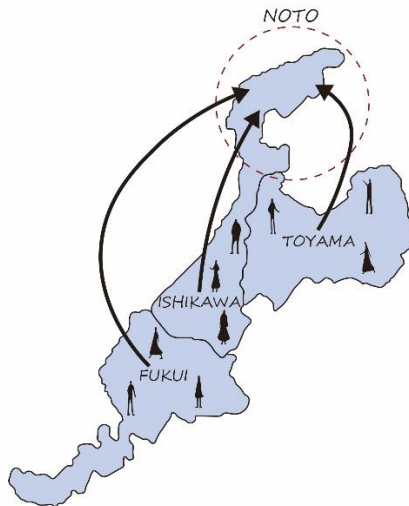


GAPPA noto (北陸建築学生仮設住宅環境支援プロジェクト)とは

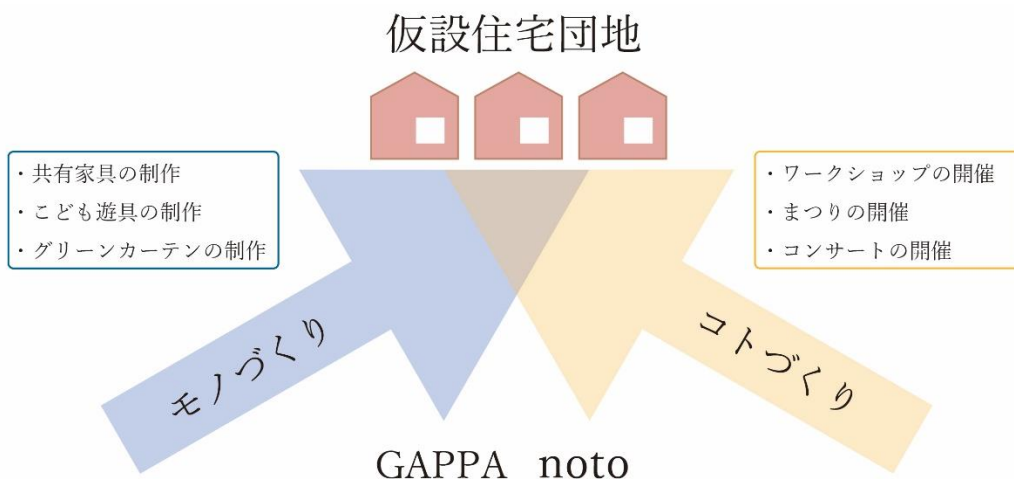
GAPPA noto は、主として令和6年能登半島地震の被災地に建設される仮設住宅団地において、居住者の方々の安らぎのある住環境と豊かなコミュニティの形成を支援することを目的とします。GAPPA (がっぱ) は石川県の方言で「一生懸命になる」という意味です。



プロジェクトの特徴

- 大学及び高専の学生が協力して仮設住宅団地の豊かな環境づくりをお手伝いします。
- 北陸三県の大学・高専を中心に多くの学生と教員が参加します。
- 仮設住宅団地の居住者や自治体の皆さんと話し合いを重ねながら活動を育てます。
- 皆さんと一緒に考え、行動し、支え合う場と関係をつくります。
- 皆さんのスケジュールに合わせてながら継続的に取り組みます。

居住者の皆さんとのコミュニケーションやワークショップを通じて、モノ・空間・環境をつくる「モノづくり」と、出来事・活動・イベントをつくる「コトづくり」の両面から、豊かな暮らしをつくるお手伝いを行います。

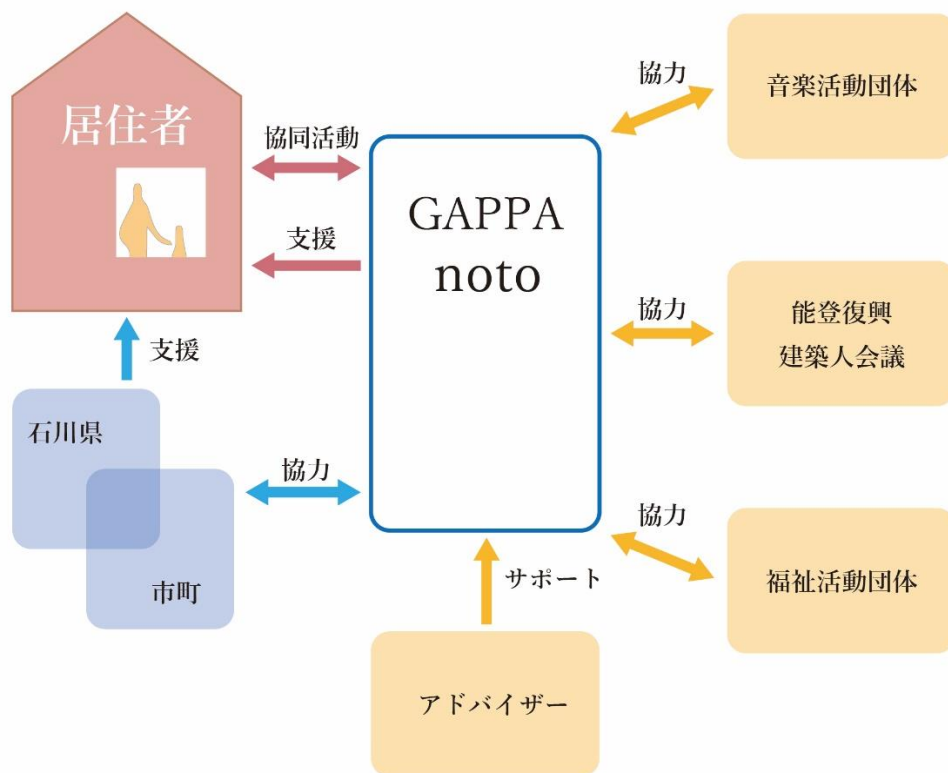


北陸三県の大学・高専の研究室を単位としたチームが連携し、各仮設住宅団地の居住者の皆さんと協同しながら活動します。それぞれの仮設住宅団地で得られた経験や情報を共有・蓄積し、活動を展開していきます。



組織

北陸三県の大学・高専を中心とした組織とし、仮設住宅団地の居住者の皆さん、各自治体、さらに他団体・アドバイザーの方々と連携する体制をつくります。



役員

会長：竹内申一(金沢工業大学)、副会長：上原雄史(富山大学)、副会長：丸谷耕太(金沢大学)、副会長：丸山晴之(福井工業大学)、事務局長：岩井繁樹、監事：佐藤考一(金沢工業大学)

顧問：末廣香織(九州大学)

学生代表

富山：小岩和葉(富山大学)、石川：小島智寿、半田海斗(金沢工業大学)、寺嶋涼菜(金沢大学)

福井：中村篤文(福井工業大学)

参加大学・高専

■富山県：富山大学、富山国際大学 ■石川県：金沢大学、金沢工業大学、金沢美術工芸大学、石川工業高等専門学校 ■福井県：福井大学、福井工業大学

ロゴ・ビブス

能登半島地震学生復興支援プロジェクトの学生・教員はビブスを着用して活動します。ビブスを着用することによって居住者の皆さんに安心頂くのと同時に、異なる大学・研究室の学生・教員の間に一体感を生み出します。

GAPPA notoメンバー表（令和6年4月時点）

勤務地	氏名	所属 職位
石川県	佐藤 考一	金沢工業大学 建築学部 建築学科 教授
石川県	下川 雄一	金沢工業大学 建築学部 建築学科 教授
石川県	竹内 申一	金沢工業大学 建築学部 建築学科 教授
石川県	円井 基史	金沢工業大学 建築学部 建築学科 教授
石川県	宮下 智裕	金沢工業大学 建築学部 建築学科 教授
石川県	藤井 健史	金沢工業大学 建築学部 建築学科 講師
石川県	白石 英巨	金沢大学 人間社会研究域 地域創造学系 講師
石川県	丸谷 耕太	金沢大学 融合研究域融合科学系 准教授
石川県	西野 辰哉	金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教授
石川県	藤井 容子	金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 准教授
石川県	西本 耕喜	金沢美術工芸大学 デザイン科 准教授
石川県	熊澤 栄二	石川工業高等専門学校 建築学科 教授
石川県	豊島 祐樹	石川工業高等専門学校 建築学科 准教授
富山県	川本 聖一	富山国際大学 現代社会学部 教授
富山県	上原 雄史	富山大学 芸術文化学部 教授
富山県	横山 天心	富山大学 芸術文化学部 准教授
富山県	藪谷 祐介	富山大学 芸術文化学部 講師
福井県	菊地 吉信	福井大学 工学系部門 工学領域 建築建設工学講座 准教授
福井県	西本 雅人	福井大学 工学系部門 工学領域 建築建設工学講座 准教授
福井県	斐 敏廷	福井大学 工学系部門 工学領域 建築建設工学講座 助教
福井県	丸山 晴之	福井工業大学 デザイン学科 准教授